

TOKA

東京貨物運送健康保険組合ニュース



ホームページ
アドレス

<http://www.tokakenpo.or.jp>

2021.3月号

No.
562

◆今月の主な記事

理事長就任のご挨拶	2
令和3年度保険者機能強化支援事業 について	3
令和3年度事業運営方針と 収入支出予算が決まりました	4
「年間医療費のお知らせ」が届きます／ お子さんが就職したときは扶養削除手続きを	6
健保組合からのお知らせ	7
令和3年度保健事業実施概要／ 健康サポートデスク	裏表紙

健康保険組合は、
あなたの健康を支えます

Let's ウォーキング!



東京貨物運送健康保険組合では
健診受診率アップ
をめざしています

● 健康づくりは年に1回の健診から。ご夫婦そろってぜひ健診を受けるようにしましょう。 ●

理事長就任のご挨拶



事業主ならびに被保険者、ご家族のみなさまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび任期満了に伴う役員改選によりまして、第21期も引き続き理事長を務めることとなりましたので一言ご挨拶申し上げます。

当健康保険組合は昭和36年1月に設立され、今年60周年を迎えました。この間、幾多の困難を乗り越え、円滑な事業運営に努めてこられましたのも、ひとえに歴代理事長をはじめとする諸先輩方のご尽力と、各事業主および被保険者の皆様のご理解ご協力の賜物と、改めて厚く御礼申し上げます。

さて、今日、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大し社会・経済活動が大きく制限され、かつて経験したことのないような影響が出ています。

一方で、我が国の超高齢化社会におきましては、医療・年金・介護など、我々の生活においてこれまで以上に重要度が増してきており、持続可能な社会保障制度への改革が待ったなしの状況であると言っても過言ではありません。とりわけ健康保険をはじめとした医療保険は、団塊の世代が75歳になる2022年が目の前にせまっており、高齢者医療制度の抜本改革が急務となっています。

このように健康保険組合を取り巻く環境は、大きく変化しておりますが、事業の円滑な実施と健全な財政運営に最善の努力を尽くす所存です。

また、当健康保険組合は、健診・保健指導等保健事業が最も重要な事業と考え、皆様の疾病予防、医療費の削減に全力で取り組んでまいります。

今後とも、当健康保険組合の更なる発展に微力ながら全力で取り組んでまいりますので、なにとぞご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、理事長就任のご挨拶とさせていただきます

東京貨物運送健康保険組合
理事長 浅井 隆

東京貨物運送健康保険組合 第21期 理事・議員名簿

選定理事	理事長	浅井 隆	(株)浅井
	副理事長	志村 正之	(株)志村運送
	//	江森 東	江商運輸(株)
	//	大高 一義	(株)オータカ
	理事	青柳 保之	青柳運送(有)
	//	安藤日出男	羽田運輸(株)
	//	岸波 一彦	岸波運輸(株)
	//	神保 義昭	交神運輸(株)
	//	竹ノ内 実	(株)タケウチ
	//	田中 秀樹	東新運送(株)
	//	星 信久	(株)エイチライン
	//	渡邊 庄二	渡邊倉庫運送(株)
	専務理事	大石 昇	東京貨物運送健康保険組合
	常務理事	増島 武	東京貨物運送健康保険組合

選定議員	監事	鈴木 健之	鈴直運送(株)
	議員	江原 光一	江原運送(株)
	//	小幡 興志	小幡梱包運輸(株)
	//	笠原 史久	(株) NTS ロジ
	//	金子 俊一	金子運輸(株)
	//	黒澤 徹也	加納屋運送(株)
	//	澁谷 隆義	(株)ユニコム
	//	鈴木 伸一	みかさ運送(株)
	//	鈴木三津雄	青戸運送(株)
	//	半田 一恵	(株)入船物流システム
	//	福本 篤人	大作輸送(株)
	//	村山 浩一	(株)村山運輸
	//	山崎 正	(一社) 東京都トラック協会
	//	山本 哲也	山本運送(株)
	//	渡邊 和廣	丸昭運輸(株)

互選理事	副理事長	中川 卓三	(株)丸中
	理事	有澤洋士郎	有澤運送(株)
	//	石井 秀男	(株)寿運送
	//	大津 敏一	(株)大津運送
	//	大屋 豊	(株)三進運輸
	//	小林 輝男	城北運輸(株)
	//	小林 秀男	(株)東京ロジステック小林徳市運送
	//	佐藤 雄平	トーヨーエクスプレス(株)
	//	原 玲子	日本興運(株)
	//	峯岸 邦敏	峯岸運輸(株)
	//	宮崎 元	TS ネットワーク(株)
	//	村上 雅英	(株)三葉
	//	湯田 啓一	日東通運(株)
	//	吉田 浩一	宮吉運輸(株)

互選議員	監事	岩瀬 和夫	丸新運輸(株)
	議員	井上 明	(株)五洋ロジテック
	//	加藤 高志	(株)教宣文化社
	//	小山 祥司	城南交易運輸(株)
	//	城 康幸	大和システム運輸(株)
	//	武田 光司	(株)ジェイアール東日本物流
	//	塚田 和三	(株)流通サービス
	//	中村 克敏	(株)中彦運送
	//	橋本 幸明	三鷹運送(株)
	//	林 武矢	東京貨物運送健康保険組合
	//	廣井 浩	(株)東京キャレーヂ
	//	藤倉 泰徳	(株)藤倉運輸
	//	八武崎秀紀	八武崎運送(株)
	//	山本 伸一	芳和輸送(株)
	//	義金 勉	中央運輸(株)

(敬称略五十音順)

第21期 委員会構成

理事長 浅井 隆

自令和 3 年 1 月 31 日

至令和 6 年 1 月 30 日

委員会	委員長	副委員長	委 員				
運 営	◎江森 東	星 信久	大屋 豊	竹ノ内実	原 玲子	渡邊庄二	
総 務	◎志村 正之	青柳 保之	有澤洋士郎	石井秀男	神保義昭	湯田啓一	
事業所指導	◎大高 一義	安藤日出男	小林 輝男	佐藤雄平	田中秀樹	宮崎 元	
健康管理事業推進	◎中川 卓三	村上 雅英	大津 敏一	岸波一彦	小林秀男	峯岸邦敏	吉田浩一

◎副理事長 敬称略・順不同

最終年度です

令和3年度 保険者機能強化支援事業について

今年度、当健保は厚生労働省より財政基盤及び保険者機能強化に資する財政検証事業、保険給付適正化事業、保健事業への助成事業（保険者機能強化支援事業）の対象組合になりました。

この助成事業の補助金は保健事業等に限定のため、保険給付費、納付金等に支出することはできず保険料改定に影響するものではありません。期間は令和元年度（2019年）より3年間です。

事業所向け事業		概 要
事業所向け健康レポート (2019年～21年)	継続	健診結果、レセプトデータから健康課題を明確化したレポートを作成し配布する（50人以上被保険者受診率30%以上の事業所向け）
事業所訪問 (2019年～21年)	継続	健康レポートの見方の説明や健康課題について専門家とともに訪問、解説。事業所で今後対応したい事など様々な相談に対応する
重症化予防事業/二次検査未受診者対策 (2019年～21年)	継続	二次検査未受診者に対して受診勧奨通知を発送
事業所常備薬 (2019年～21年)	継続	年1回、事業所向け配布常備薬の拡充
加入者（該当者）向け事業		概 要
健保会館支援ルーム開設 (2019年～)	継続	健康や栄養・食事に関する面談室を設置 メンタル支援の専門家も手配する
重症化予防事業/治療勧奨 (2019年～21年)	継続	健診結果が治療勧奨値で健診後、医療機関に受診されてない場合や治療中断者への支援及び勧奨を通知する
禁煙キャンペーン (2019年～21年)	継続	個人参加による禁煙キャンペーン実施。禁煙補助剤（パッチ）の無料提供と禁煙支援を行う。（応募形式）
歯周病・糖尿病対策 (2019年～21年)	継続	歯周病は糖尿病などを更に悪化させる可能性があると考えられているため、糖尿病の治療中者または有所見者に歯周病検査を受けるよう受診勧奨支援を行う。
事業所・加入者全員向け事業		概 要
コールセンターの開設 （外部専門家へ委託） (2019年～)	継続	健診結果の見方や健康・栄養に関する相談に対応する 個人や事業所からの健康レポートの見方や対応策について相談に応じる
ヘルスアップセミナー (既存の事業の拡充)	継続	トータル熱海にてヘルスアップセミナーを開催 検査結果に基づく医師等による個別面談やヘルシーバイキング、体験型運動実践、医師、栄養士、保健師による健康講座を開催
健康講演会 (既存の事業の拡充)	継続	食事、栄養、腰痛、睡眠等の専門家による講演を実施
被保険者向け事業		概 要
リモート面談サービス (2019年～)	継続	各事業所、隔地営業所等の場合のリモート（WEB）で健康相談面談を実施 保健指導面談としても実施可能
脳MRI検査 (2020年～21年)	継続	脳MRI検査委託業者との契約、希望者に無料実施
胃ガンリスクチェック ABC健診 (2020年～21年)	継続	希望者に検査キットを配布し、リスク者には受診勧奨 ※昨年度申込者多数だったため、2021年度も実施することとした
被扶養者向け事業		概 要
被扶養者向け受診勧奨 (2019年～21年)	継続	被扶養者検認時に電話番号入手、SMSで健診の受診勧奨や健保事業の案内等情報を告知する
健保内体制整備		概 要
「事業評価分析委員会」立ち上げ (2019年～)	継続	各事業評価や効果評価、財政検証のための外部専門家が分析を行い事業の課題、次年度以降の事業検討等を行なう
全事業所に血圧計、体組成計配布 (2019年)	完了	高血圧者のリスク管理、健康意識向上を応援する目的でプリンター付血圧計、体組成計をご希望の事業所各拠点へ配布。 乗務前点呼時に測定するなど日々の数値変化を把握していただく
生活習慣病検査キット配布・検査結果の確認 (2019年)	完了	直近2年間で健診未受診者に生活習慣病の採血キットを配布検査結果に異常が見られた場合は治療勧奨を実施
食生活診断プログラム (2019年～21年)	完了	高血圧者のハイリスク者向け、ナトリウム調味料セット、栄養調査、尿検査キット等を組合わせて配布。 参加者には結果票を作成し、生活アドバイスの実施

令和3年度

事業運営方針と 収入支出予算が 決まりました

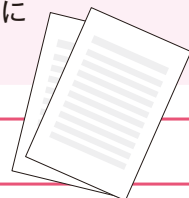
令和3年度 事業運営方針

昨年来、世界中で感染が確認された新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、日本国内でも二度にわたる緊急事態宣言が発出され、経済情勢は著しく悪化した。母体である運送業界においても、巣ごもり需要で宅配輸送は好調だが、企業間の荷動きが低迷し、標準的な運賃が示されているものの、運賃引き下げの圧力がかかっている。一方、ドライバー確保の為に人件費や車の安全装備費などの固定費の上昇等により、運送事業者の経営環境は一段と厳しさを増している。当組合の加入事業所でも荷動き低迷により社員の一時帰休、稼働給の低下が見られ、平均標準報酬月額、総標準賞与額が低下した。健保業界においても宿泊業や飲食サービス業といった特定の業種の健保組合や中小企業を母体とする総合型健保組合は、大幅な保険料収入の減少に見舞われており、適切な国の財政支援が必要の状況にある。

このような状況の中、今年度の組合運営はこれまでにない厳しい状況にあると考えられるが、医療費や納付金の支払いに充てる為、保険料収入の確保に努めていかなければならない。昨年度から適用された特例の月額変更の解消状況、賃金改定・賞与の支給状況を注視し、適切な届出を促すことを行う。また、保険料支払猶予申請のあった事業所の保険料の猶予期限前の納入促進を強く交渉する。支出の部では、3月よりオンライン資格確認が始まることから、無資格受診は減少すると考えられるが、被扶養者の検認、レセプトの点検、頻回受診、多剤処方等の改善、保健指導による重症化

2月24日に開催が予定されていた第186回組合会は、新型コロナウイルス感染症拡大による「緊急事態宣言」のため、書面審議とさせていただき、令和3年度の事業運営方針案と収入支出予算案が審議され、可決承認されましたのでその概要をお知らせします。

平均標準報酬月額と総標準賞与額の低下により非常に厳しい運営が予想され、赤字予算ながらも健康保険料率10.2%、介護保険料率1.8%を維持しての予算編成となりましたが、3年間の期間限定で始まった「保険者機能強化支援事業」も最終年を迎えましたが、さらなる事業の充実に努め、予防医療への取り組みと加入事業所の健康経営推進のため、積極的に事業運営を行っていきます。



予防に努める。請求の多い傷病手当金は、業務上・通勤災害との確認、入社から日の浅い請求の既往歴、前健保に照会など適正な支給決定に努める。保健事業では、特定健康診査受診率・特定保健指導実施率の向上のため、被保険者においては定期健康診断のデータ提出の徹底、被扶養者においては未健診者を減少させるために健診案内の充実を図る。保健指導対象者には自身の健康状況の説明を充実させ、改善プログラムを提供する。特に当組合の加入者の年齢構成、業務内容、生活習慣から早期に生活習慣の改善を図らないと重症化し、今後の医療費の増大につながることから積極的に介入していくことが重要である。

3年間の期限事業として始められた保険者機能強化支援事業は最終年となり、今年度は前年度に引き続き医療費削減につながる保健指導事業を行っていくが、特に昨年度好評だった禁煙補助剤を使った禁煙キャンペーン、予想以上に未破裂の脳動脈瘤等の所見が発見された脳MRI検査、胃がんリスクが軽減されるピロリ菌検査のABC検査などを行う。また、各事業の評価、効果評価、財政検証等のため、健康管理事業推進委員会委員と共に、大学教授等外部専門家が分析を行う事業評価委員会を開催して、今後の事業の検討を行い、加入事業所の健康経営推進のため、積極的に事業を行っていく。

本年度事業運営に当たっては、各委員会を有効に活用し、次の重要事項に基づき厳しい諸条件のもと事業運営に努める。

1. 諸経費の削減

予算の執行にあたっては、資金の効率的な運用に努めるとともに、従来の事業の分析・評価等を行い効果が希薄と思われる事業を見直し、効果的に実施するよう努める。

2. 保険料の納期内納入の促進と滞納の防止

保険料の徴収は、適正かつ計画的に行い、口座振替納入の促進を図るほか、滞納整理を積極的に実施し滞納防止を図る。

3. 保険給付の適正化

診療報酬明細書(レセプト)及び柔道整復療養費の不適正な医療費を排除するため、効果的な点検調査を実施する。また、医療費通知により医療費に対するコスト意識の高揚とともにジェネリック医薬品の使用促進に積極的に取り組み、医療費の適正化に努める。

さらに、傷病手当金等の現金給付等は関係資料との照合確認、調査等により適正な支給に努める。

4. 被保険者資格及び標準報酬の適正化

保険料および保険給付の基礎となる被保険者の標準報酬の適正な把握に努め、特に定時決定時における正確な調査により適正を期する。また、無効となった被保険者証の回収や被扶養者の認定の適否を確認するため、被保険者証の検認を毎年実施する。

5. 保健事業の積極的な推進

生活習慣病に着目した疾病予防の重要性が一層高まっていることを踏まえ、特定健診・特定保健指導をはじめ、生活習慣病健診、日帰り人間ドック等の疾病予防に積極的に取り組み、被保険者及び被扶養者の健康保持・増進に努める。

6. 個人情報保護管理及び事故防止対策の強化

個人情報保護法によって、加入者情報をはじめ、適用、現金給付、レセプト、健康診査及び健康管理関係情報の個人情報保護管理に努める。また、事故防止についても万全を期す。

7. 広報活動の積極的な推進

健康保険組合事業の円滑な運営を図るため、制度の目的、内容、現状について計画的かつ効果的な広報活動を推進する。

8. 対外活動及び職員の資質の向上

健康保険組合の関係団体である健康保険組合連合会、東京都総合健康保険組合協議会等と連携を保ち、諸情報に対応する。また、各種研修会に積極的に参加するなど職員の資質の向上に努める。



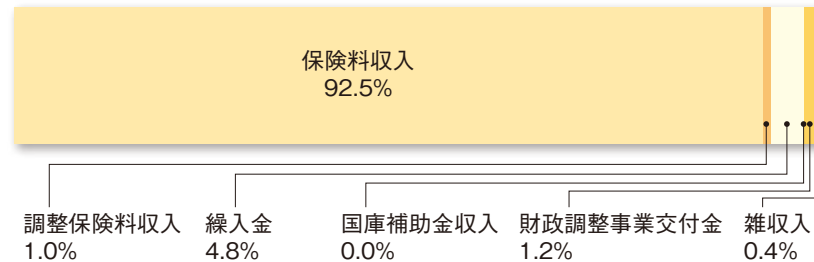
令和3年度

予算のお知らせ

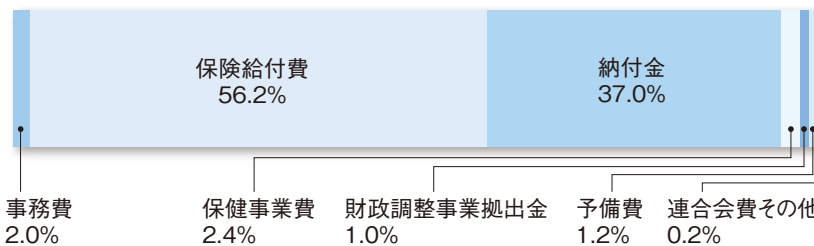
一般勘定

令和3年度収入支出予算

収入



支出



令和3年度も 保険料率に変更なし

一般勘定では経常収支で約14億円の赤字、法定準備金の繰入で収支均衡に

収入支出予算額

254億4,277万円

被保険者1人あたり

470,291円

予算の基礎数値（一般勘定）

- 被保険者数 54,100人
- 平均標準報酬月額 328,000円
- 標準賞与額（年間1人当たり） 351,201円
- 被保険者の平均年齢 47.56歳

介護保険

令和3年度収入支出予算

収入



支出



収入

科 目		予算額(千円)	被保険者年間1人当たり額(円)
健康保険収入	保険料収入	23,525,732	434,856
	国庫負担金収入他	11,415	211
調整保険料収入		263,723	4,875
繰入金		1,230,000	22,736
国庫補助金収入		6,927	128
財政調整事業交付金		312,001	5,767
雑収入		92,971	1,719
合計		25,442,769	470,291
経常収入合計		23,473,114	433,884

支出

科 目		予算額(千円)	被保険者年間1人当たり額(円)
事務費		501,729	9,274
保険給付費		14,304,213	264,403
納付金	前期高齢者納付金	4,257,955	78,705
	後期高齢者支援金	5,152,226	95,235
	病床転換支援金	20	0
	日雇拠出金	3,332	62
	退職者給付拠出金	166	3
	(小計)	9,413,699	174,006
保健事業費		605,428	11,191
財政調整事業拠出金		261,838	4,840
連合会費その他		55,862	1,033
予備費		300,000	5,545
合計		25,442,769	470,291
経常支出合計		24,857,852	459,480
経常収支差引額		-1,384,738千円	



年間医療費のお知らせが届きます

当組合では、医療費についてより深くご理解いただくために、被保険者・被扶養者が健康保険を使って、昨年1年間(令和2年1月～令和2年12月診療まで)に医療機関等で治療や投薬などを受けた医療費の総額、受診者負担額等の内訳を記載した「年間医療費のお知らせ」を被保険者単位(被扶養者分を含む)で作成し、事業所あて(任意継続の方は自宅あて)に送付いたします。

医療機関等から組合へ請求される診療報酬明細書の処理上、送付は4月となります。

このお知らせをご覧になり、日頃から健康の大切さに関心を持って、医療費の削減にご協力いただきますようお願いいたします。

事業主ならびに事務担当者の方にはお手数をおかけしますが、該当する被保険者のみなさまにお渡しくださいますようお願いいたします。



● ご注意

「年間医療費のお知らせ」は大切な個人情報です。取り扱いには十分ご注意ください。

対象の期間内に受診された場合でも、医療機関からの請求時期により記載されない場合もあります。

資格を喪失(退職)された被保険者の分がありましたら、お手数ですが健保組合にご返送いただくか、貴社にて破棄していただきますようお願いいたします。

【黙示の同意】について

当組合では組合員のみなさまにあらかじめ同意が得られているものとして業務を行いますが、「年間医療費のお知らせ」の実施について同意されない方は、いつでも異議を申し立てられますので、同意されない方は健保組合総務課まで申し出てください。



お子さんが **就職** したときなどは 扶養削除の手続きを!

健康保険組合では、一定の条件を満たしたご家族を被扶養者として認定し、保険給付を行っています。

しかし、就職等による収入の増加など、被扶養者認定基準をはずれたときは、被扶養者資格を削除する届出が必要です。

(健康保険の扶養削除手続きは、自動的に処理されません)

このようなケースに該当する方は、届出が必ずです

▶ お子さん

- ▶ 就職した
- ▶ アルバイト収入が増えた
- ▶ 結婚した(相手の扶養に入る場合)

▶ 配偶者

- ▶ 年収が130万円以上になった(就職した、パート収入が増えたなど)
- ▶ 離婚した

▶ 親または配偶者(60歳以上)

- ▶ 年収が180万円以上になった(再就職した、年金をもらうようになった、不動産収入があったなど)
- ▶ 同居していた義理の親と別居になった

手続き

5日以内に被扶養者届(異動届)を提出し、該当する被扶養者の保険証を返却してください。

*被扶養者認定基準について

年収については130万円(障害者と60歳以上は180万円)未満であり、かつ被保険者の年収の1/2未満であることが条件です。また、被保険者の配偶者の父母などは同居が条件になります。ご不明な点がありましたら、当健康保険組合までお問い合わせください。

資格課からののお知らせ 資格取得・資格喪失の際には速やかに届出をお願いします

従業員を採用したとき、被保険者が退職・死亡したときは、5日以内に届出をしてください。オンライン資格確認が始まり、健康保険の資格情報の確実な運用が求められています。速やかな届出にご協力をお願いいたします。

お問合せ先 資格課

Tel 03-3359-8164(直通)

オンライン資格確認の導入にあたって（お願い）

2021年3月から医療機関・薬局の受診時に、健康保険のオンライン資格確認が開始されます。

オンライン資格確認導入後は、既存の保険証及びマイナンバーカードの保険証利用のいずれであっても、健保組合に届出済のマイナンバーをキーにして、資格確認が行われます。

つきましては、健保組合に届出済の従業員等のマイナンバーについて、誤りがないか、変更されていないか、もう一度ご本人に確認していただき、誤り（※）や変更が確認できた場合は、再届出していただきますよう宜しくお願いいたします。

※例えば、家族のマイナンバーを届出の際に第1子と第2子を入れ違える等

届出済のマイナンバーが 誤っていた場合等 2021年3月以降に 想定される事象

◎既存の保険証、及びマイナンバーカードを問わず、受診時に、医療機関等窓口の資格確認端末に別人の資格情報が表示される。

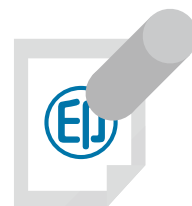
◎医療機関・薬局からの情報照会時（健診結果、薬剤情報）、別人の情報が提供される。

◎加入者本人がマイナポータルで自身の情報を閲覧（健診結果、医療費情報、薬剤情報）する際、別人の情報が表示される。

当組合への届出書類に係る 押印の省略 について

令和2年12月25日付厚生労働省通達より、事業主等の押印が不要とする旨公布され、同日付で施行又は適用されましたのでお知らせします。

つきましては、当組合への届出書類に係る押印についても不要となりますので、下記内容をご確認の程よろしくお願い致します。



1 対象となる印

1. 事業主印
2. 被保険者の印
3. 社会保険労務士の印
4. 医師による意見書の印

3 経過措置

届出書類につきましては、順次改訂を行う予定ですが、従来の押印欄のある届出書類で提出される場合でも押印は必要ありません。

2 対象となる届出書類

当組合へ提出する全ての届出書類

※但し、口座振替申出書等、事業所の金融機関登録印が必要な書類及び個人情報等の開示請求に係る委任状については、引き続き押印が必要となります。

4 その他

1. 当組合において確認が必要と判断した場合は、事業主や被保険者等への電話連絡及び添付書類による突合等を行います。
2. 電子申請については、引き続き電子証明書等の添付が必要となります。

公告〔第1972～1981号〕

【事業所の名称変更】

変更後の名称	変更後の名称	所在地
SAホールディングス(株)	エスエイロジテム(株)	東京都台東区

【事業所の削除】

事業所名	所在地
大場運送(株)	東京都千代田区
信和運送(株)	東京都板橋区

【事業所の所在地変更】

事業所名	変更後の所在地	変更前の所在地
SAホールディングス(株)	東京都台東区	東京都足立区
(株)石川興業運輸	埼玉県入間郡三芳町	東京都東久留米市
東興輸送(株)	千葉県流山市	東京都大田区
京南運送(株)	東京都大田区	東京都品川区
(株)ドルフィンKOTO	東京都江東区	東京都中央区

科目	種目	実施時期	概要
特定健診	特定健診	年間	当年度40歳～74歳までの任意継続被保険者・家族(利用者一部負担金は指定医で受診の場合無料、それ以外は補助金上限6,000円)
保健指導	特定保健指導	年間	当年度40歳～74歳までの本人及び家族
保健指導宣伝	機関紙「健保ニュース」	随時	各事業所に被保険者数に応じて配布
	保健指導パンフレット赤ちゃんとママ(冊子)	随時	第1子誕生(お医者さんにかかるまでに お誕生号) 第2子誕生(0才から6才までの子どもの事故予防)
	健康講演会等	年2回	健康管理に関する講演会、説明会等
	後発医薬品の使用促進	随時	ジェネリック医薬品使用促進通知
疾病予防	日帰り人間ドック	年間	直接契約医療機関・東振協契約医療機関
	生活習慣病健診	年間	35歳以上の本人及び家族(利用者一部負担金 ¥5,000～¥25,000)
	定期健康診断	年間	東振協契約医療機関 本人及び35歳以上の家族(利用者一部負担金 ¥2,000)
	男子成人病巡回健診	夏・秋・冬	東振協共同事業
	婦人生活習慣病健診	春・秋	35歳以上の本人及び家族(利用者一部負担金 ¥3,000)
	レディース健診	6月～12月	あまの創建 35歳以上の家族(利用者一部負担金 ¥2,000)
	各種補助金支給	随時 10月～2月末	婦人健診補助金 上限¥5,000 インフルエンザ予防接種補助金 上限¥2,000
	救急薬品の補充	秋	各事業所に被保険者数に応じて配布
	医療費通知	4月	「年間医療費のお知らせ」送付
	KenCoM	随時	スマートフォン・パソコンを活用した健康・予防情報サービス
	データヘルス計画	随時	重症化予防(事業所訪問) 健保事業の説明 健診・レセプトデータを分析、高血圧等高リスク対象者への受診勧奨・保健指導の実施
		随時	未受診者へ受診勧奨通知(本人は事業所、家族は自宅に送付) 未治療者へ受診勧奨通知
		年3回	ヘルスアップセミナー(宿泊型) 宿泊研修を通じ自らの生活習慣病の自己管理能力を養成する
体育奨励	スポーツ大会参加補助	随時	東振協テニス大会ほか
	健康ウォーキング	年2回	組合員の健康保持のためのウォーキング
借上げ保養所	トーカ熱海	年間	組合員の健康保持増進
契約保養所	友好契約保養施設	年間	セメント商工健保保養所(山中湖)
健保会館	各種会議室	月～日 (祝日含む) 9時～17時	3階会議室 (定員 20名) 5階大会議室 (定員 80名) 6階ホール (定員 120名) 7階会議室 (定員 30名)

自分や家族の健康、従業員の健康管理でお悩みはありませんか？

健康サポートデスクでは健康に関してわからないこと、困っていることのご相談を承っております。保健師(看護師)や管理栄養士がしっかりと無料の健康相談サポートをいたします。

血糖値が高いので、専門医がいる病院を教えてくださいのですが…

〇〇駅の近くに専門医がいるクリニックがあります。火、水、木曜日に先生がいるようなのですが、行けそうですか？

従業員の健康診断で有所見者が多いけど…

健康保険組合では治療勧奨や数値をうまくコントロールできない人へのサポートや保健指導での生活アドバイスなどができます！

健康サポートデスク TEL 050-5358-0600 (平日10:00～17:00)